

浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗管理シート

担当課	福祉部 保育課	内線	3624
戦略	戦略1 多くの住民の就業に向けた各種課題の解決、働きやすい社会の実現を目指す (1) -3 育児・介護サービスの充実		

指標	学童クラブ数	
現況値	2014年度	28ヶ所
	2015年度	29ヶ所
目標値	2020年3月末	42ヶ所
人口ビジョンにおける目指すべき将来の方向		
1	安心して結婚・出産、子育てできるまちに (自然増の確保・社会減の抑制)	2 人々が集まり、住みたくなるまちに (社会増の確保)
		3 長く住み続けられる住みよいまちに (社会減の抑制)

目標値達成に向けての取り組み		
1	事業名	放課後児童健全育成事業
	取り組み	学童クラブへの補助金交付等
	内容	補助金交付（運営費、障害児受入加配、職員の処遇改善、等）、母子父子家庭等世帯への利用料減免、浦添市障害児放課後児童健全育成施設ひまわり学童クラブの指定管理委託、等を実施した。
	改善点	事業への市民の需要の高さから毎年度事業数を増加しているが、学童クラブの事業収支額の増加、及び事業内容が複雑化している。そのため、事業の運営内容に対する支援や指導をより強化していく。
2	事業名	浦添市学童っ子応援プロジェクト
	取り組み	学童クラブへの補助金交付
	内容	公的施設に入居していない、民間施設を活用している学童クラブに対し、公的施設移行までの間の家賃補助を実施した。
	改善点	児童数の受入が可能となる民間施設の確保が困難となっている。また、事業実施には一定の床面積が必要となるため、賃借料が安価ではない。そのため、公的施設移行までの間、民間施設で事業を継続できる支援体制について、引き続き充実を図っていく。
3	事業名	
	取り組み	
	内容	
	改善点	

目標値達成に向け、他課（庁内）や他団体（庁外）との連携を意識したか。（平成27年度）
・浦添市学童保育連絡協議会と毎月定例会を開催し、学童クラブの充実に向け、学童クラブの現状把握や課題の共有化、問題解決に連携して取り組んでいる。 ・学童クラブ利用者からのニーズが高い公的施設の整備に向けて、浦添市教育委員会の関係課及び各学校と随時調整を図っている。 ・沖縄県並びに県内各市町村、NPO法人沖縄県学童・保育支援センター等の関係団体と随時調整を図り、学童クラブへの支援の充実に努めている。
目標値達成に向け、情報収集・分析を意識したか。（平成27年度）。
・浦添市学童保育連絡協議会との定例会において、入所児童数の確認や新規開所が必要な小学校区の把握、学童クラブの運営に対する支援方法の検討、公的施設の必要性の確認等を行った。 ・学童クラブへの支援方法について、県内各市町村の実施事例の把握に努め、また沖縄県やNPO法人沖縄県学童・保育支援センター等と共に支援方法の実現性の検討を図った。
目標値達成に向け、市民意見の反映を意識したか。（平成27年度）。
・浦添市学童保育連絡協議会を通じて、学童クラブを利用している保護者からの意見を随時確認している。平成27年度においては、職員の処遇改善事業及び障害児受入に伴う職員の加配事業を年度途中で新規実施するなど、学童クラブへの支援に利用者の意見を反映させている。

目標値に向けての進捗状況（平成27年度の実績に対する担当課の自己評価）
A：順調に進行している。 B：概ね進行している。 C：一部進行している。 D：進行しているとはいえない。 E：後退している。 F：その他（ ）
進捗状況説明
事業数は順調に増加している（H27:目標値に対し約70%達成）。事業数の増加に伴い受入児童数も増加しており、学童クラブへの支援の取り組みの効果が表れている。

目標値達成に向けて今後の展開	解決すべき課題・改善すべき点 ・事業数の充実を図ってきたが、事業数の増加に伴い学童職員（有資格者）の確保が難しくなってきた。各学童クラブが人材を効果的に確保できるよう、連携して取り組む必要がある。 ・学童クラブの事業収支額の増加や、事業内容が複雑化している。学童クラブが安定して運営できるよう、事業内容に対する支援や指導をより強化していく必要がある。 ・学童クラブ利用者から要望が多く寄せられる公的施設の整備について、検討可能な場所が少ないことや、実現までに時間を要することが課題となっている。 今後の取り組み ・NPO法人沖縄県学童・保育支援センター等の活用や、浦添市学童保育連絡協議会との連携強化によって、引き続き各学童クラブの人材確保を支援する。 ・県内各市町村や沖縄県等から情報を収集し、浦添市学童保育連絡協議会と引き続き連携を図ることで、学童クラブの運営内容に対する支援をより強化していく。 ・関係部署と随時調整を図り、公的施設の整備の検討を重ね、また民間施設を利用している学童クラブへの支援の充実に努めていく。
----------------	---

所見（コメント）
・指標の「学童クラブ数」について、2015年度の実績は前年度より増加しています。 ・「解決すべき課題・改善すべき点」が明確に示されています。そのため指標の「学童クラブ数」のみならず「質」の向上も期待できます。課題解決、目標値達成に向け努めてください。